



News Release

2021年6月4日
日本製鉄株式会社

仏 Schneider Electric 社より「イノベーション・アワード2021」を受賞

～方向性電磁鋼板（オリエントコアハイビー・レーザー®）～

日本製鉄株式会社（以下、日本製鉄）は、このたび方向性電磁鋼板の技術先進性について、仏 Schneider Electric 社（以下シュナイダー社）より「イノベーション・アワード2021」を受賞しました。この賞は、シュナイダー社が毎年150社以上のサプライヤーを招いて開催する Supplier Day にて、9つの分野において優れたサプライヤーを各1社表彰するもので、日本製鉄はそのイノベーション部門で最優秀サプライヤーとして受賞したものです。

日本製鉄の方向性電磁鋼板は、シュナイダー社の戦略商品である配電用変圧器に使用されており、変圧器の低損失化（変圧時の電気ロス小さくすること＝省エネ・高効率・CO2排出減）、低騒音化など、仏シュナイダー社の製品競争力強化への貢献が高く評価されました。

日本製鉄は、常に世界最高の技術とものづくりの力を追求し、国連で採択された「持続可能な開発目標」(SDGs)にも合致した活動（「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」）を通じて、これからも社会の発展に貢献していきます。

（参考）電磁鋼板

鉄は電気を磁力に、磁力を電気に変える性質を持っています。電磁鋼板は、この性質に改良を加えて、より優れた磁気特性を持つ鋼板であり、電気を“おくる”（送電）、電気で“動かす”（駆動）等の、私たちの日常活動に、欠かす事の出来ない機能性材料です。方向性電磁鋼板は、結晶方位が一方向に揃い、一方向に特に優れた磁気特性を持つ電磁鋼板です。日本製鉄のオリエントコアハイビー・レーザー®は、送電ロスや騒音の少ない高機能変圧器の鉄心材料として、全世界で広く使われています。



常務執行役員 薄板事業部長 廣瀬 孝

以上

お問い合わせ先：総務部広報センター 03-6867-2146

Make Our Earth Green

